

# 市政ぎふ未来

## 市議会 Report

No.8

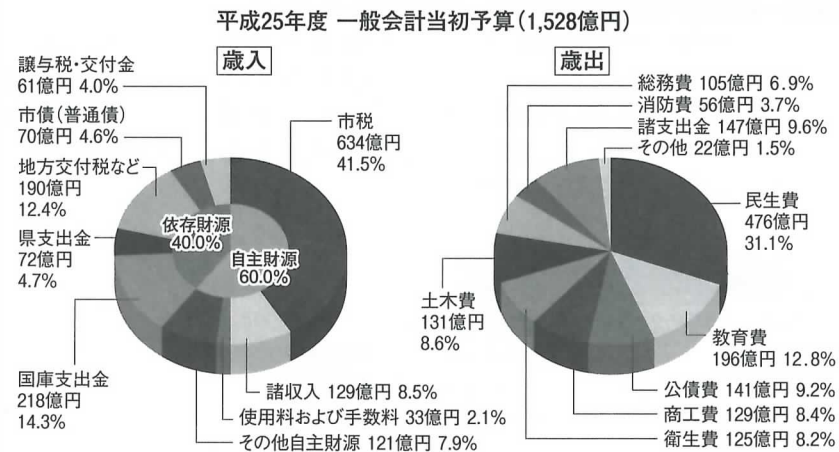
岐阜市の未来に責任ある市政を進めるために行動する超党派のグループです。ぜひ皆様の声をお寄せ下さい。

発行日：2013年4月20日  
発行者：市政ぎふ未来  
〒500-8701 岐阜市今沢町18  
岐阜市議会 第6議員控室  
TEL058-265-4141 内3383・3384

### 3月定例市議会

平成25年度岐阜市予算可決  
一般会計1,528億円 特別会計1,002億円  
企業会計430億円

2月28日から3月22日までの23日間、平成25年第1回岐阜市議会定例会が開催され、平成25年度当初予算案などを審議し、54議案を可決しました。(広報ぎふ4月15日号をご参照下さい)



### 今定例会で可決した事

- 予算** ●平成25年度岐阜市一般会計予算、13特別会計予算、4企業会計予算
- 平成24年度岐阜市一般会計補正予算、1企業会計補正予算
- 条例** ●岐阜市附属機関設置条例など6条例設置
- 岐阜市景観条例などの条例の一部改正26件、及び条例廃止2件
- 契約** ●包括外部監査契約1件
- 意見書** ●廃棄物の適正処理及び資源の国内循環システム促進に関する意見書、他1件
- 人事・その他** ●3件
- 請願** ●不採択3件

### 25年度予算の主な特徴

- 【教育・文化】**
  - 50型テレビの電子黒板を全教室へ
  - 26年度～27年度小中学校エアコン導入、準備
  - 総合教育支援センター26年度開設準備
  - みんなの森ぎふメディアコスモス建設工事着手
- 【健康医療】**
  - 予防医療の「スマートウェルネスぎふ」推進
  - 長良川防災・健康ステーション整備 27年度完成
  - ウォーキング環境整備(路面表示・ベンチなど)
  - 市民病院改築整備及び高度医療化
    - 25年度立体駐車場整備工事完了
    - IMRT(高度変調放射線治療)導入
    - 医療スタッフ増強+31人
- 【エネルギー】**
  - メガソーラー発電 三輪地区で26年春、発電開始へ
  - スマートシティ岐阜実証事業設置工事着手 26年度事業開始
- 【市民協働】**
  - コミュニティバス14地区29地域に
  - コミュニティスクール推進 8校→22校 27年度全小中学校へ
- 【行財政改革】**
  - 市職員定数削減(病院+31 その他▲74で▲43人)
  - 産廃不法投棄事案 国支援の特定支障除去事業完了、場内・周辺地域モニタリング調査継続
- 【健全財政継続】**
  - 平成12年 普通債残高1,342億円が25年度末には770億円に
  - 年度予算の50.4%、市税収入の121.5%
- 【未来への準備も着々と】**
  - 基金 25年度末見込み 197億円に
    - 庁舎整備…62億
    - 岐大跡地整備…43億
    - 教育施設…45億
    - 図書館整備…10億
    - 他…18億

### 議会質問

- 今議会には、近年では最多の25議員が質問に登壇しました。(市政ぎふ未来所属議員は全員が登壇。)
- 市議会ホームページでは、議会質問の様態を録画中継でご覧になれます。



代表質問3月12日 石井浩二議員

これらの状況から勘案すると、庁舎の建替について早急に検討する時期にきていると考えるが、建替の必要性に対する市民の皆様の理解や建設への合意も必要であると考えている。

- Q1 新市庁舎建設について**
  - 市長の考えは
  - 【A. 市長】**
    - ①本庁舎は建設後47年が経過・南庁舎は53年が経過し老朽化が進んでいる②窓口業務が分散しており使い勝手が悪く不便である③バリアフリー化が十分でない④建物に破損が多く使用されているアスベストが飛散した場合の被害が甚大である⑤大災害が発生した場合には防災拠点として使用できなくなる可能性が高い⑥合併特例債という有利な市債を活用できる。
- Q2 上下水道部の経営について**
  - 企業債残高増の原因と状況について
  - 今後の料金改定について
  - 【A. 上下水道部長】**
    - 短期的な収益的収支の見込みを主眼に置き、料金を低く抑えつつ企業債を活用して事業を進めてきたことが残高増の原因である。残高のピークは平成17年の約1,120億円であったが現在は約1,050億円。
    - 上下水道事業の経営は独立採算が原則であり料金収入を柱とする受益者負担で賄うことを踏まえ、適正な料金水準により受益者負担のあり方について検討する時期が来ていると認識している。
- Q3 電子黒板とデジタル教科書の導入について**
  - 懸念される問題点とそれに対する具体的な解決策について
  - 耐用年数・維持管理費について
  - 【A. 教育長】**
    - 教科書どおりに授業を進める指導方法を実施しているにもかかわらず、デジタル教科書を使用しない先生が生じることが一番問題であると考えている。電子黒板等を十分に使いこなすための研修を既に実施しており今後も行っていく。
    - 電子黒板の耐用年数は10年程度であり、デジタル教科書は4年ごとの教科書採択に合わせて更新する必要がある。
- Q4 本市の農業後継者育成について**
  - 農業後継者育成を前提とした農業振興の取り組みについて
  - 観点を交えた施策について
  - 【A. 農林部長】**
    - 将来の地域農業のあり方を定めるために「岐阜市人・農地プラン」を作成し、給付金の支給、認定農業者への誘導、集落営農組織の法人化への支援などを行っている。
    - 様々な取り組みを、総合的、効果的に展開することで、経営の安定化を図り「儲かる農業」の実現に取り組んで行く。
- Q5 学校給食の業者選定について**
  - 入札方法と安全安心について
  - 【A. 教育委員会事務局長】**
    - 価格だけでなく、安全・衛生面での工夫やチェック体制、緊急時の迅速な対応能力、地域貢献度が反映できる公募型プロポーザル方式を新年度より導入する考えである。
    - 年2～3回、教育委員会と学校による評価を行う、受注者自ら年3回の衛生管理などの研修を行う、調理業務従事者が教育委員会が行う年3回の研修会に参加する等、安心・安全に努めている。



一般質問3月13日 松原和生議員

の見直しを受け、自らの経営成績、財務状況の一層の把握に努め、健全経営に努力していく。

- Q1 地方公営企業会計制度の見直しに関して**
  - 【A. 市長】**
    - 昭和41年以來の大幅な見直しで、平成26年度から適用。民間の会計基準と整合を図り、経営状況の透明性を確保することが狙い。退職給付引当金の計上、減損会計の導入など大きな影響がある。現在、各種研修会に参加するなどして準備中。今回の見直しを受け、自らの経営成績、財務状況の一層の把握に努め、健全経営に努力していく。
- Q2 退職給付の在籍年数による会計間の精算について**
  - 【A. 副市長】**
    - 岐阜市は退職年度の所属先で全額を負担している。中核市40市では、同様の市が2分の1、在籍年数に応じて案分して払う市が3分の1、一般会計で全て払う市が10分の1という状況。本市と同様の市も半数以上が案分方式への見直しを検討している。独立採算を期する地方公営企業会計の趣旨を十分に踏まえ、今後について検討する。
- Q3 市街地に出没するイノシシ対策について**
  - 【A. 農林部長】**
    - 金華山のイノシシは15年前に初めて確認された。持ち込まれた説や、遠方から移り住んだ説があるが定かでない。現在50頭強が生息すると推計。有害鳥獣として猟友会に依頼し、金華山で22年度に54頭、23年度に22頭、24年度に46頭を捕獲しているが、多産で中々減少しない。関係向きとも協力し、捕獲の強化に取り組む。
- Q4 岐阜公園三重塔の修復に関して**
  - 【A. 都市建設部長・教育長】**
    - 大正天皇の即位を祝い、市民の寄付で建てられた。建設場所を定めたのは川合玉堂画伯。現在は老朽化で近寄れないが、安全性が確保できれば内部の公開も検討したい。枝の剪定等も行い優美な姿が映えるようにする。
    - 川合玉堂画伯は岐阜尋常高等小学校(現在の岐阜小学校)卒業であることから、その名声に光を当てることも岐阜の魅力アップにつながると思う。
- Q5 まちづくり協議会の設置状況について**
  - 【A. 企画部長・市民参画部長】**
    - 総合計画の中で、まちづくり協議会を都市内分権の基礎単位と位置付けている。
    - 10年間で自治会連合会50地区中18で設立されたが、3分の2がまだである。地域コミュニティの受け皿となる組織として必要と考え、未設置の地区に働きかけを行いたい。地域の理解を得ながら、市内50地区すべてに設立することを目指す。



一般質問3月14日 信田朝次議員

「持続可能な力強い農業の実現」「農業と他産業の融合」「農業の営みを通じた食の大切さへの理解促進」を目標に、「人・農地プラン推進事業」など17事業を進め「地産地消率」という新たな指標を用い進捗管理する。

- Q1 岐阜市地産地消推進計画について**
  - 計画策定までの手順、他の関連計画との整合性及び基本目標と事業は
  - 【A. 農林部長】**
    - 策定までは検討委員会4回、市民アンケート、各種団体への聞き取りやパブリックコメントを実施。また、市総合計画や第2次岐阜市食育推進計画などとも整合性を図った。
- Q2 岐阜市における文化・芸術振興施策と歴史文学賞の創設について**
  - 【A. 市民参画部長】**
    - 市民が参加できる文化芸術の発表の場としては、美術展覧会、市民芸術祭、文化祭などがあり、応募人数・観覧者とも年々増加している。新人発掘を目的とした小島信夫文学賞には、県とともに支援している。
    - 歴史文学賞の創設は、有意義な方策と思うが、他市事例を調査するなど研究していきたい。
- Q3 少子化対策に向けた教育のかかわりについて**
  - 【A. 教育長】**
    - 少子化に関連する学習としては、家庭科があり、幼児や赤ちゃんに触れ合う体験実施の学校もある。
    - 中学社会科公民では市教委作成の冊子で少子化を題材とした学習があり、道徳では家族愛に関して、家庭団らんの大切さ学んでいる。
    - 地域ぐるみで子供を見守り、育てていくという、安心して子育てができる街に教育が貢献できればと思う。
- Q4 年末年始における市民のお悔やみの情報の提供について**
  - 年末年始の死亡情報を速やかに新聞に掲載されないか
  - 【A. 市民生活部長】**
    - 市民のお悔やみ情報は、死亡届の受付時、新聞掲載の希望の有無をお聞きし、新聞社へ情報提供している。
    - 新掲載希望は約40%である。年末年始は新聞掲載を行ってならず、業務開始後まとめて提供している。
    - 年末年始の掲載希望は70%以上あり、確認方法を検討し対応したい。



# ぎふ未来 中央部①版



**担当議員 松原 和生**  
副幹事長(当選4回) 48歳  
〒500-8042 岐阜市末広町12番地9  
TEL058-264-4853 FAX058-264-4800  
E-mail info@matsubara-kazuo.jp

- 厚生委員会委員
- 総合交通対策特別委員会委員
- 中央卸売市場開設運営協議会委員
- 岐阜市青少年問題協議会委員

## 特集 新市庁舎って要るのですか？！

新市庁舎の建て替えについて、ご質問やご意見をいただくことが多くなってきました。現在、進められている、岐阜大学病院等跡地の第一期整備(中央図書館と市民活動交流センターが入る「みんなの森 ぎふメディアコスモス」)に続く第二期整備に、市庁舎の建て替えが想定されています。私は地元の岐阜小校区出身でもあり、この問題を本会議において何度も質問してきました。新市庁舎を考えるにあたっての基礎知識をQ&A方式でお伝えしたいと思います。

### Q1. 今の市役所はいつ建てられたの？

A. 現在の本庁舎は、昭和41年に建設(それまでの美江寺町から移転)され、47年が経過しています。また、南庁舎は昭和35年に建設された元岐阜中央郵便局を、昭和56年に購入し庁舎に転用したもので、53年が経過しています。



▲美江寺町にあった旧市役所

### Q2. まだ使えるのでは？何か問題があるの？

A. 一昨年の東日本大震災では、岐阜市と同じ頃に建築された多くの庁舎が被災し、天井の落下や柱の損壊など大きな被害を受け、災害対策本部として使用することが出来なかったばかりか、その後の業務の再開にも支障をきたしました。また、本庁舎の天井裏には人体に有害なアスベストが使用されていて、現在、囲い込みや樹脂で覆う封じ込めの応急措置で対応しています。もし、大地震等で天井部分に亀裂が発生すると、庁舎内だけではなく、近隣にもアスベストが飛散する恐れがあります。東海地震の発生が予想される中、災害対策本部等として使用することは困難な状況です。

### Q3. 市庁舎の利便性に対する市民の声は？

A. 建物が古くて狭いことに加え、本庁舎、南庁舎、西別館、北別館、さらには明德庁舎と5ヶ所に分散していて、窓口業務を1ヶ所に集中できないことや、十分な待合スペースを確保できないこと等に対して、使い勝手が悪く不便であると

の声が出ています。また、古さと狭さが相まって、バリアフリー化が十分に出来ず、高齢者や障がいのある方にとって、使いづらい施設となっています。

### Q4. 借金で建設して財政は大丈夫なの？

A. 岐阜市では、将来の市庁舎建て替えに備え、庁舎整備基金を既に57億円積み立てており、25年度にはさらに5億円積み増しして62億円となる予定です。また、今なら合併特例債の活用が可能です。合併特例債とは、平成の大合併を促進するために設けられた制度で、建設費用の95%まで借入れる事ができ、返済時に元金と利子の70%を普通交付税として国が肩代わりしてくれます。これには期限があって、平成32年度までに完成することが必要条件ですが、市の負担はずっと軽くなります。

### Q5. いつから議論を始めるべきか？

A. 今でしょ！ 合併特例債の期限となる32年度までの完成から逆算して、建築工事に3年、詳細設計に1年、基本設計に1年、基本計画等に1年の期間を要すると想定すると、平成26・27年には、新市庁舎建設の意思決定をする必要があります。

### Q6. 意思決定をするのに必要なことは？

A. 広く市民の合意を得て行うことが必要です。その為には、情報を公開しながら市民との対話を進めるとともに、議会も特別委員会を設置するなど議論を一層深めるべきだと考えます。この大切な問題を政争の具にするようなことは、決してあってはなりません。

## 岐阜市庁舎の変遷

- 1889年(明治22年) 岐阜市制施行  
今泉西野町に市役所開庁
- 1894年(明治27年) 白木町新庁舎へ移転
- 1919年(大正8年) 新市庁舎美江寺町に新築
- 1966年(昭和41年) 現市庁舎完成(鷹見公園に建設)
- 1981年(昭和56年) 南庁舎購入(旧中央郵便局)



▲美江寺町市庁舎跡は公園に



▲築47年経過した現市庁舎



▲築53年経過の現南庁舎

## 全国中核市の市庁舎建築年

建築年	2001年(H13)以降	1991(H3) } 2000(H12)	1981(S56) } 1990(H2)	1971(S46) } 1980(S55)	1961(S36) } 1970(S45)	1951(S26) } 1960(S35)	1950年(S25)以前
該当市数	3	5	7	11	9	6	1

●岐阜市庁舎は中核市42市中、13番目に古い建築です。  
●岐阜市より古い市庁舎の多くは、建て替えの計画や検討が行われています。

## みんなの森 ぎふメディアコスモス 完成が遅れ、27年夏の開館に…

建築家の伊東豊雄氏が2013年のブリッカー賞を受賞しました。この賞は建築分野で最も権威がある賞で「建築界のノーベル賞」とも言われています。この伊東豊雄氏を公募型プロポーザル方式で選定し、設計を依頼したのが「みんなの森 ぎふメディアコスモス」です。しかし、前例のない屋根の形状等から計画通知(民間でいう建築確認)に必要な国の認定が遅れ、また、建設主体工事の入札は応札が無く(再度入札を実施)、当初の予定より9ヶ月ほど遅れることになりました(27年夏の見通し)。岐阜の魅力を考えて素晴らしい建築であることは間違いなく、見込みの甘さは十分に反省しながら、完成に向け努力して欲しいと思います。尚、この遅れは第2期整備事業(市庁舎建替)のスケジュールに影響しないということです。

## ホームページのご案内

どうぞご覧ください。

KAZUO MATSUBARA  
2013.4.20 Kazuo Member

HOME  
プロフィール  
活動日記  
私の思い  
まちづくり  
議会での役割  
本会議の質疑  
議会たより  
所属党派  
メール  
リンク  
選挙結果  
後援会

岐阜市議会議員 **まつばら 和生**

県都岐阜市に魅力と活力を！  
いつもお世話になりありがとうございます。  
皆さんのご期待に応えるよう一層努力してまいります。  
今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

4年前の岐阜小学校に続いて、4月に岐阜中央中学校が誕生し、地元のみならず、近隣地区にも関係する学校統合・再編が完了しました。地域の皆さんが複雑な思いの中で、未来のためにと決断し、委ねる勇気を持っていただくことは、行政が最もお手本とすべき所で、市政の場でも変化を恐れず、改革に挑戦したいと改めて思っています。

岐阜市議会議員 松原和生のブログ

ブログ毎日更新中。  
[http://blog.livedoor.jp/matsubara\\_kazuo](http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo)

フェイスブックを始めました。  
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>

## <http://www.matsubara-kazuo.jp>

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしています。